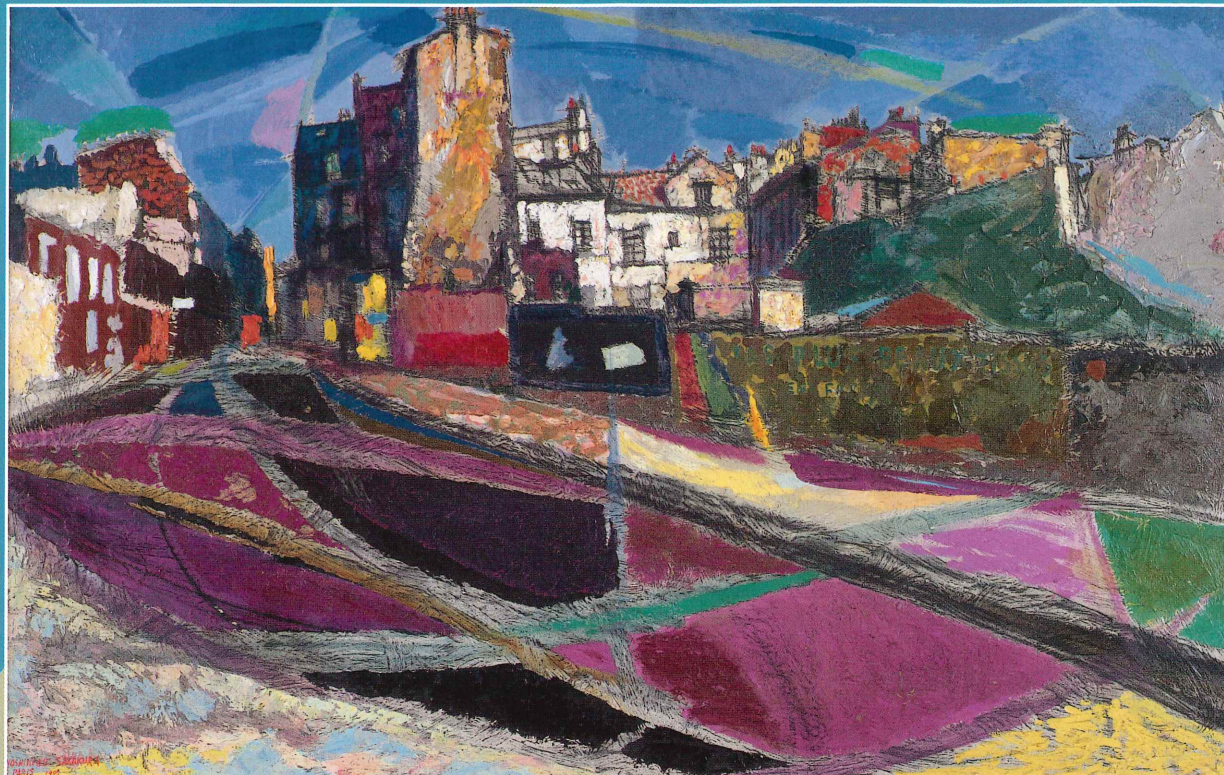


神戸ゆかりの芸術家たち



阪倉宜暢《パリ風景》1953年 油彩・キャンバス 73.0×116.1cm 当館蔵

2016 平成28年
11.29 火

2017 平成29年
3.26 日

前期 11月29日(火)～1月29日(日)

後期 2月1日(水)～3月26日(日)

姉妹都市リガの風景を特集展示

バー「アカデミー」壁画保存修復後 初公開

主催 神戸ゆかりの美術館

休館日 毎週月曜日(ただし1月9日と3月20日は開館)、1月10日(火)、3月21日(火)、
年末年始、1月31日(火)は展示替休館

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料 一般200円(150円) 小中高生・65歳以上100円(50円)

※()内は30名以上の団体割引料金

※のびのびパスポート持参の方、無料

※神戸市すこやかカード提示の方、無料

※神戸ファッション美術館、小磯記念美術館、

神戸市立博物館の当日入館券(半券)をお持ちの方、割引

神戸ゆかりの美術館

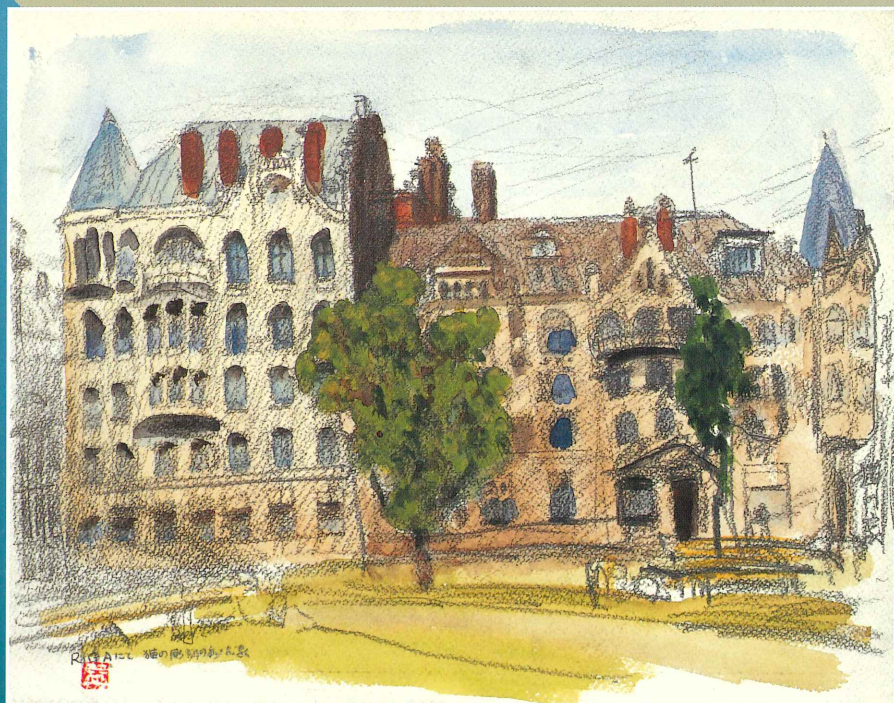
KOBE ARTISTS MUSEUM

初公開
多数

美しきリガ風景

Riga Landscape

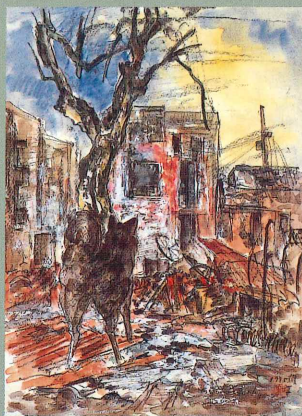
素描コレクション展



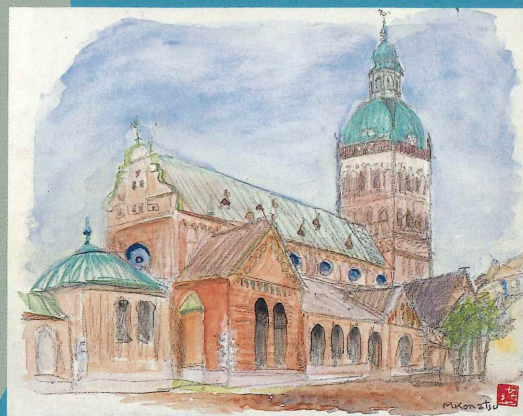
小松益喜《猫の家(ラトビア共和国、リガ市)》1975年 コンテ、水彩・紙 32.3×41.3cm 当館蔵(前期展示)



別荘博覧《新雪御嶽山（開田高原）》
1962年頃 水彩・紙 25.6×36.4cm 北野 White House 蔵（前期展示）



長尾 和《街（路傍）》
1995年 コンテ、グワッシュ、水彩・紙
41.0×30.5cm 当館蔵（前期展示）



小松益喜《リーガ大聖堂》
1975年 コンテ、水彩・紙 31.5×40.3cm 当館蔵（後期展示）

神戸ゆかりの芸術家たち 素描コレクション展

美しきリガ風景

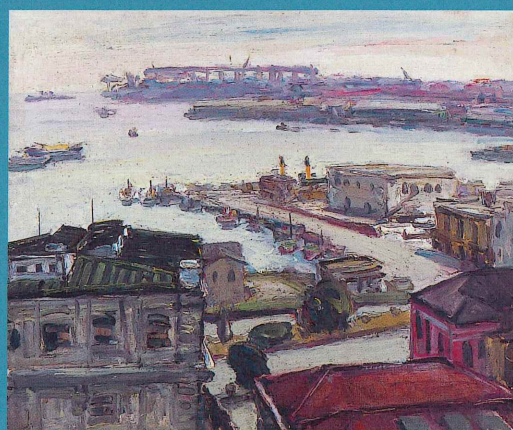
Riga Landscape

初公開
多数

美術館のコレクションより素描作品を展示します
（初公開多数）。

バルト海沿岸に位置するラトビア共和国の首都リガ市と神戸市は、1974年に姉妹都市の提携を結びました。「異人館の画家」として知られる小松益喜は1975年にリガを訪れて、中世からの建物が残る旧市街を描きました。これらの素描からは、迷路のように入り組んだ路地で、嬉々としてスケッチしている画家の姿が見えるようです。ユトリロに憧れた小松のフランス、オーストリア風景も併せて展示します。

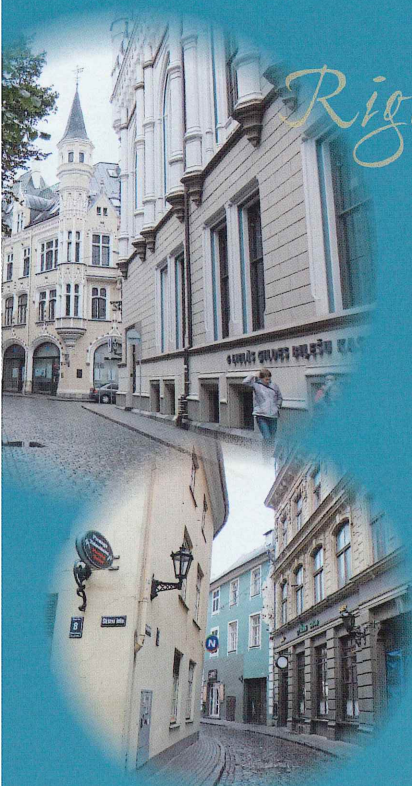
2月1日からは、三宮にあったバー「アカデミー」の壁画が、保存修復を終え初公開の予定です。小磯良平、田村孝之介など16名の作家が1950年代に残した寄せ描きをぜひご覧ください。



川端謹次《神戸港》
1960年 油彩・キャンバス 60.8×72.8cm 当館蔵



松本 宏《貝からのイメージ》
1981年 油彩・キャンバス 72.7×116.7cm 当館蔵



リガの旧市街

【会期中のイベント】

○子供のための美術講座

- ①「お気に入りの風景をスケッチ！」 内容：展示作品をスケッチできるチャンスです。
平成28年12月18日（日）午後2時～4時（定員10名） 申込締切 12月8日（木）
- ②「わたしの壁面に挑戦！」 内容：オリジナルの大きな作品を描いてみます。
平成29年2月19日（日）午後2時～4時（定員10名） 申込締切 2月9日（木）

申込方法

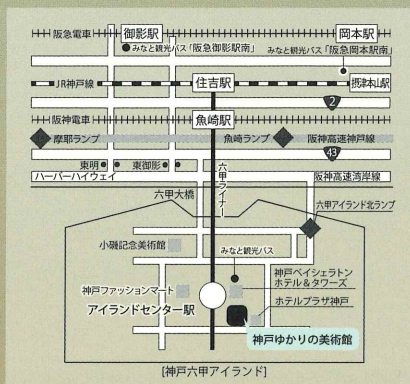
往復はがきかFAXで「講座名と番号・住所・参加者のお名前・年齢・電話番号」を書いてお申込みください。多数の場合抽選（詳細はHP参照） FAX:078-858-1522

神戸ゆかりの美術館

KOBE ARTISTS MUSEUM

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1

TEL:078-858-1520 <http://www.city.kobe.lg.jp/yukarimuseum/>



交通のご案内

- JR「住吉駅」、阪神「魚崎駅」のりかえ、六甲ライン「アイランドセンター」下車南東すぐ
- 阪急「御影駅」のりかえ、みなと観光バス「阪急御影駅南」バス停から「六甲アイランドセンター」下車南へ徒歩3分
- JR「摂津本山駅」、阪急「岡本駅」のりかえ、みなと観光バス「阪急岡本駅南」バス停から「六甲アイランドセンター」下車南へ徒歩3分
- お車の方は美術館隣接の神戸ファッションプラザ駐車場（有料）をご利用ください
- 阪神高速湾岸線「六甲アイランド北」ランプより約3分
- 阪神高速神戸線「魚崎」ランプより約10分